



C2 チーム技術ランキング

2023年度九州大学秋季バレーボール1部リーグ戦

2023/10/01 現在

アタック決定率 (バックアタック含む)

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	失点	決定率
1	鹿屋体育大学	5	18	664	270	45	40.7
2	福岡大学	5	18	708	275	41	38.8
3	九州共立大学	5	19	758	261	48	34.4
4	長崎国際大学	5	17	703	234	33	33.3
5	西南女学院大学	5	16	666	214	51	32.1
6	九州産業大学	5	16	679	183	43	27.0

アタック決定率 (%) = 得点 ÷ 打数 × 100

バックアタック決定率

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	失点	決定率
1	長崎国際大学	5	17	27	9	1	33.3
2	福岡大学	5	18	7	2	2	28.6
3	鹿屋体育大学	5	18	69	16	18	23.2
4	九州産業大学	5	16	5	1	1	20.0
5	西南女学院大学	5	16	24	4	9	16.7
6	九州共立大学	5	19	14	1	4	7.1

バックアタック決定率 (%) = 得点 ÷ 打数 × 100

アタック決定本数 (総数)

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	決定率	フロント	バック	決定本数
1	福岡大学	5	18	708	38.8	273	2	275
2	鹿屋体育大学	5	18	664	40.7	254	16	270
3	九州共立大学	5	19	758	34.4	260	1	261
4	長崎国際大学	5	17	703	33.3	225	9	234
5	西南女学院大学	5	16	666	32.1	210	4	214
6	九州産業大学	5	16	679	27.0	182	1	183

ブロック決定本数 (セット)

順位	チーム名	試合数	セット数	得点	セット平均
1	鹿屋体育大学	5	18	52	2.89
2	福岡大学	5	18	40	2.22
3	九州共立大学	5	19	28	1.47
4	長崎国際大学	5	17	22	1.29
5	西南女学院大学	5	16	13	0.81
6	九州産業大学	5	16	12	0.75

1セットあたりのブロック決定本数 (本) = 得点 ÷ 出場セット数

サーブ効果率

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	効果	失点	効果率
1	鹿屋体育大学	5	18	423	21	136	44	10.4
2	九州共立大学	5	19	426	23	115	35	10.1
3	九州産業大学	5	16	302	10	90	21	9.0
4	福岡大学	5	18	431	16	106	43	7.4
5	西南女学院大学	5	16	318	8	84	28	6.9
6	長崎国際大学	5	17	357	8	85	20	6.8

サーブ効果率 (%) = (サービスエース × 100 + 効果 × 25 - 失点 × 25) ÷ 打数

サーブレシーブ成功率

順位	チーム名	試合数	セット数	受数	成功・優	成功・良	失敗	成功率
1	九州共立大学	5	19	366	277	0	89	75.7
2	鹿屋体育大学	5	18	315	229	0	86	72.7
3	福岡大学	5	18	313	226	0	87	72.2
4	長崎国際大学	5	17	339	237	0	102	69.9
5	西南女学院大学	5	16	343	224	0	119	65.3
6	九州産業大学	5	16	367	227	0	140	61.9

サーブレシーブ成功率 (%) = (成功[優] × 100 + 成功[良] × 50) ÷ 打数

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。